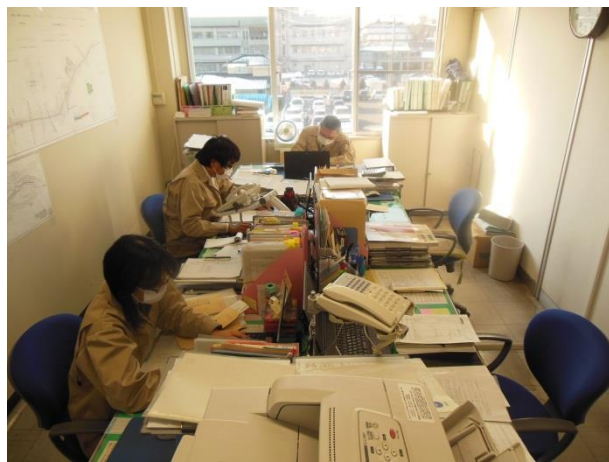


### ■ 国道294号白河バイパス整備チームについて

「国道294号白河バイパス」は、白河市の中心市街地の活性化・交通の利便性や防災機能の向上・物流の効率化等から、県南管内においては最も重要とされているバイパスです。

平成7年度から事業に着手し、地域の方々とルート・整備手法等について協議を行ってきましたが、復興のシンボル事業として、平成26年度から本格的に用地買収に着手しています。

このバイパス事業を加速的に進め、復興の槌音（つちおと）を響かせる事が、県南地域の住民の方々に将来への希望を与える事となることから、県南建設事務所では、バイパス事業に特化した専属チーム「白河バイパス整備チーム」（用地課3名、道路課1名、白河市1名）を、平成26年4月1日に発足させ精力的に事業を進めています。



### ■ 震災復興記念公園・災害公営住宅・復興道路について（白河市事業）

国道294号白河バイパスの計画路線沿線では、白河市の事業により、葉ノ木平地内において震災復興記念公園・災害公営住宅、復興道路の整備が進められています。震災復興記念公園については、平成27年度中の完成、災害公営住宅、復興道路については、平成27年3月頃の完成が予定されており、整備計画や用地買収など、国道294号白河バイパスとの調整を図りながら進めています。



震災復興記念公園



災害公営住宅

